

地域密着型通所介護「デイサービスどっこいしょ」 運営推進会議 議事録 【令和元年度 第1回】							
日時	令和元年7月22日(月) 14:00~15:00			場所	デイサービスどっこいしょ		
利用者	A様	地域代表	C様	市職員	野村 武史様	通所介護	榎本 敦子
家族	B様	地域包括	佐藤 典義様	通所介護	榎本 隆平	通所介護	松本 紀子
■議題				■議事内容			
<p>1. 活動状況報告</p> <p>○登録者数（市内・市外、合計）</p> <p>○平均介護度</p> <p>○活動内容について</p> <p>2. 活動状況の評価</p> <p>3. 出席者からの要望・助言</p>				<p>1.</p> <p>○登録者数 30名（市内 19名、市外 11名）</p> <p>○平均介護度 2.26</p> <p>○活動内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体操(軽体操、スリーエ一体操、リズム体操) ・趣味活動(おやつ作り、外出、菜園、手芸) ・日常的活動(調理、盛り付け、食器拭き他) ・ボランティアの受け入れ、家族会の開催他 ・どっこいしょで大切にしていること →別紙参照 <p>2. 3.</p> <p>地域様：自分自身も一人暮らしをしています。子供も心配はしてくれますが、近所にこんなところがあると思うと心強いです。</p> <p>野村様：家庭的な雰囲気で温かいところだと思いました。</p> <p>佐藤様：ケアの質や評判はケアマネージャーからもよく聞いているところです。施設っぽくない建物も、皆様にとって慣れ親しんだ環境なのだと思います。このまま長く続けていってほしいと思います。</p> <p>ご本人様：気持ちよく過ごしています。</p> <p>家族様：毎日来ている所が居心地良いのは本当に助かっています。どっこいしょさんのコンセプトが良く分かりました。</p> <p>榎本：ご家族様やケアマネージャー様ももちろんですが、デイサービス同志の交流等の機会があれば勉強させて頂きたいと思います。</p>			

デイサービスどっこいしょ
令和元年7月22日(月)

別紙 (運営推進会議内で発表)

◎はじめに

一軒家で定員11名のデイサービスを始めて、10年目になります。庭があり、玄関を上ると、廊下の先に部屋と台所があり、古い『普通』の一軒家です。庭には四季の花が咲き、野菜や果物もあり、収穫を楽しみにしたり、職員が作る昼食作りを皆様にご一緒頂くこともあります。最近では梅シロップ作りで梅を拭いてヘタを取って頂き、氷砂糖と交互に入れるお手伝いを頂きました。そんな、一軒家での『普通』の過ごし方を大事にしております。

また、大事にする『普通』の中には、施設の看板や車にデイサービス名が無いことも含まれるかも知れません。お迎えの車にデイサービスとは書いてなく、上がって頂く建物にも通りからはデイサービスとは分からない『普通』の一軒家です。この為、地域の皆様に周知頂くのに時間はかかるておりますが、一方で「近所のお宅へ来た感じ」「何だか懐かしい雰囲気」などとよくご感想を頂きます。そんな『普通』の『家庭的な雰囲気』を大事しながら、皆様に居心地よく、安心してお過ごし頂ける『環境作り』を心掛けております。

◎『普通な環境』で大事にしていることをもう少しご紹介させて頂きます。

まず『お声掛け』を大事にしております。ご家庭であり会話がなく、「自分から話さなくなり、固有名詞も出てこない気がする」とご家族様より伺う方、お一人暮らしで、「話をする機会がなく、声が出なくなりそうで心配」等と話される方もいらっしゃいます。我々が積極的にお声掛けすることで、また、皆様の中に入られることで、ご自宅とは違う、交流を図られ、会話の幅も広がっております。また、スタッフと一対一の場面では心配事やお困り事などを伺うことも出来、ご家族様やケアマネジャーさんと連携し、解決に向かうこともあります。更に、お声掛けすること自体が、ご自分への関心を感じて頂き、労りや慰めや共感などを通じて、お気持ちが晴れ、「話を聞いてもらえた」「気にかけてくれた」「来て良かった」等とご感想も伺います。

一方で『お声掛けではない』ものも大切にしています。身振りや表情、目での合図や笑顔で頷いたり、手や肩や背中を擦ったり、言葉に頼らないコミュニケーションも大切にしています。手を擦り、握ると、擦って返して下さったり、握り返して下さったり、互いの存在を感じあい、言葉ではない「ありがとう」を感じこともあります。また、背中を擦った後に「ありがとう」「すっきりした」等と伺うこともあります。

そして、お声掛けのタイミングにも留意し、『一拍置く』ことも大事にしています。いつも直ぐにお声掛けをするのではなく、何かを探されているのかな?助けを必要とされているのかな?ご自分でされるのかな?などとご様子を伺うことでお気持ちを窺い知ることもあります。

更に、やり過ぎない、先生にならない、先頭に立たないことにも留意し、皆様になるべくご相談し、お力やご経験やお知恵をお借りして、『役割を担って頂く』ことも大事にしています。レクリエーションカレンダーは作らず、様々な皆様にとって負担がないよう、その日のご気分や体調や天候なども考慮し、ご相談しながら、進めております。このように敢えてしないことも大事にしております。

設備面等から出来ないことが多いのですが、『普通の一軒家だからこそ』を大切に、『皆様のお気持ちに寄り添い』、『きめ細かな心配り』を大事にしたデイサービスを心掛けております。